

るり溪谷

バス停「るり溪」より「遊歩道入口」までは約700m(徒歩10分~15分)。
 バス停「榎」側 遊歩道入口~通天湖までは約4km。普通に歩けば1時間弱。
 バス停「榎」側の入口からは登り。通天湖側の入口からは下りになります。
 バス停「榎」周辺と通天湖そばの車道は広がっているため、バスを一時停車されお客様の乗降は可能です。
 長時間バスの駐車をされる場合は、バス停「るり溪」側の駐車場をご利用いただくか、るり溪温泉にご相談ください。

通天湖(つうてんこ)
 天にも届かんばかりの高いところにある湖という意味。最上流の湖。

会仙巖(かいせんがん)
 仙人が集まって盃を流して楽しんだと伝わる。

玉走盤(ぎよくそうばん)
 岩の上を流れる水の様子が、玉が盤の上をころげるようで美しい。

水晶簾(すいしょうれん)
 滝の落ちる様子が水晶の簾のよう。

蟠蜺泉(たいとうせん)
 滝の水しぶきによって、美しい虹ができる泉を意味する。



バイオトイレ



駐車場
 普通車5台程度。バス不可。
 通天湖前車道沿いにバスの一時停車は可能。長時間駐車される場合は、すぐそばの「るり溪温泉」に広い駐車場がありますので、ご相談ください。

欄柯石(らんかせき)
 小判のような姿の石。

双龍淵(そうりゅうえん)
 雄と雌の龍が水中に泳いでいる深い淵を意味する。



湯蛭淵(かつきゅうかん)
 龍の水飲み場を意味し、サンショウウオが住んでいるといわれている。

錦繡巖(きんしゅうがん)
 紅葉の季節には錦の縫い取りをしたような美しい景観が楽しめる。



鳴瀑(めいばく)
 滝の裏が空洞になっており、音がするとところからこう呼ばれている。

座禅石(ざぜんせき)
 江戸時代の名僧一絲和尚がこの岩の上で座禅をしたといわれている。

掃雲峰(そうんぼう)
 山の頂上に天狗岩ともいわれる岩があり、そこで天狗が休んだといわれている。錦繡岩付近の登り口より徒歩片道約1時間



遊歩道の様子



駐車場
 観光バス 2台、普通車14台程度
 予約や場所取りはできません。

食堂・民宿あり

集落 民家あり

バス停 榎

バス停 るり溪

至 園部市街地

至 大阪能勢町

